

2017年6月29日

新宿駅周辺防災対策協議会 第1回西口地域部会

平成29年度新宿駅周辺防災対策協議会
新宿駅西口地域地震防災訓練 多数傷病者対応訓練 実施概要

1. 訓練概要

多数傷病者対応訓練は、首都直下地震等の広域地震災害において駅周辺で多数の傷病者が発生した場合、DMAT等が直ちに駆け付けられない事態になっても地域で最善の対応ができるようにすることを目的とし、そのための地域における傷病者対応と情報伝達のルール作りの一環として実施する。本訓練では、新宿駅周辺防災対策協議会に所属する事業者および地域のビル診等が参加する共助の訓練として、駅周辺で発生した多数の傷病者に対する応急救護と情報収集伝達を行う。具体的には、首都直下地震の発生から数時間が経過した場面を設定し、地域の非医療従事者が中心となり、発災現場付近の救護活動場所において傷病者の受け入れ、応急手当、観察記録、搬送を実施するとともに、活動情報の収集伝達を行う。地域の医療従事者は、非医療従事者が行う応急救護活動に対して必要な医学的アドバイスを行う。

2. 訓練目標

- ① 多数の傷病者を想定した地域の共助による応急救護活動を行う
- ② 地域で傷病者に対応するための情報収集伝達を行う
- ③ 地域の医療従事者と非医療従事者のコミュニケーションを図る

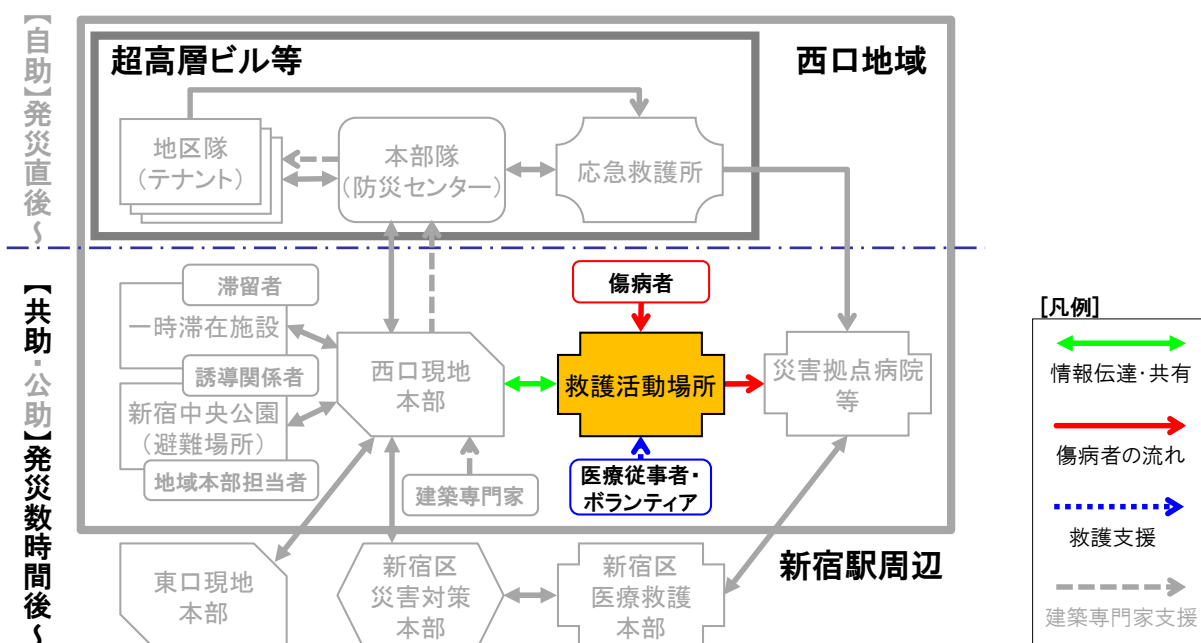


図1 地震災害時の地域連携コンセプトと多数傷病者対応訓練の位置づけ

3. 実施日時・訓練会場

日時：2017年9月7日（木）13:30～17:00

会場：新宿駅西口広場イベントコーナー A2ゾーン



図2 多数傷病者対応訓練会場

4. 訓練実施項目

(1) 非医療従事者

- ・傷病者の応急手当、観察記録、搬送
- ・情報収集伝達
- ・医療従事者とのコミュニケーション

(2) 医療従事者

- ・応急救護活動の支援（医学的アドバイス）
- ・非医療従事者とのコミュニケーション

5. 主な役割

- ・応急救護班
 - ・情報連絡班
 - ・傷病者役
- ※訓練の前後半で応急救護班と傷病者役を交代

6. 想定参加者数

40名（非医療従事者30名、医療従事者10名）

※運営参加者を除く

7. 訓練に関する講習会

訓練参加者は下記の何れかの講習会に参加してください。

- ・応急救護講習会

日時：2017年8月4日（金）13:30～17:00

場所：工学院大学新宿キャンパス 5階 B0523、B0526 教室

対象：未経験者、終日の講習参加が難しい方

- ・応急救護リーダー講習会

日時：2017年8月17日（木）9:30～17:00

場所：工学院大学新宿キャンパス 5階 A0514、A0511 教室

対象：経験者、終日の講習参加が可能な方

※詳細・お申し込みについては別途ご案内いたします

8. 訓練参加申し込み

別紙 参加確認票【資料7】にご記入のうえ、事務局あてに FAX または E-mail にて返信してください。

期日：2017年7月31（月）

宛先：新宿駅周辺防災対策協議会事務局 新宿区危機管理担当部危機管理課 担当 小林

FAX：03-3209-4069 / E-mail：bosai@city.shinjuku.lg.jp

9. 訓練説明会

日時：2017年8月28（月）14:00～16:30

場所：工学院大学新宿キャンパス 10階 A1015 教室

10. 訓練検証会（第3回西口地域部会）

日時：2017年12月8（金）14:00～16:30

場所：工学院大学新宿キャンパス 28階 第1会議室

以上